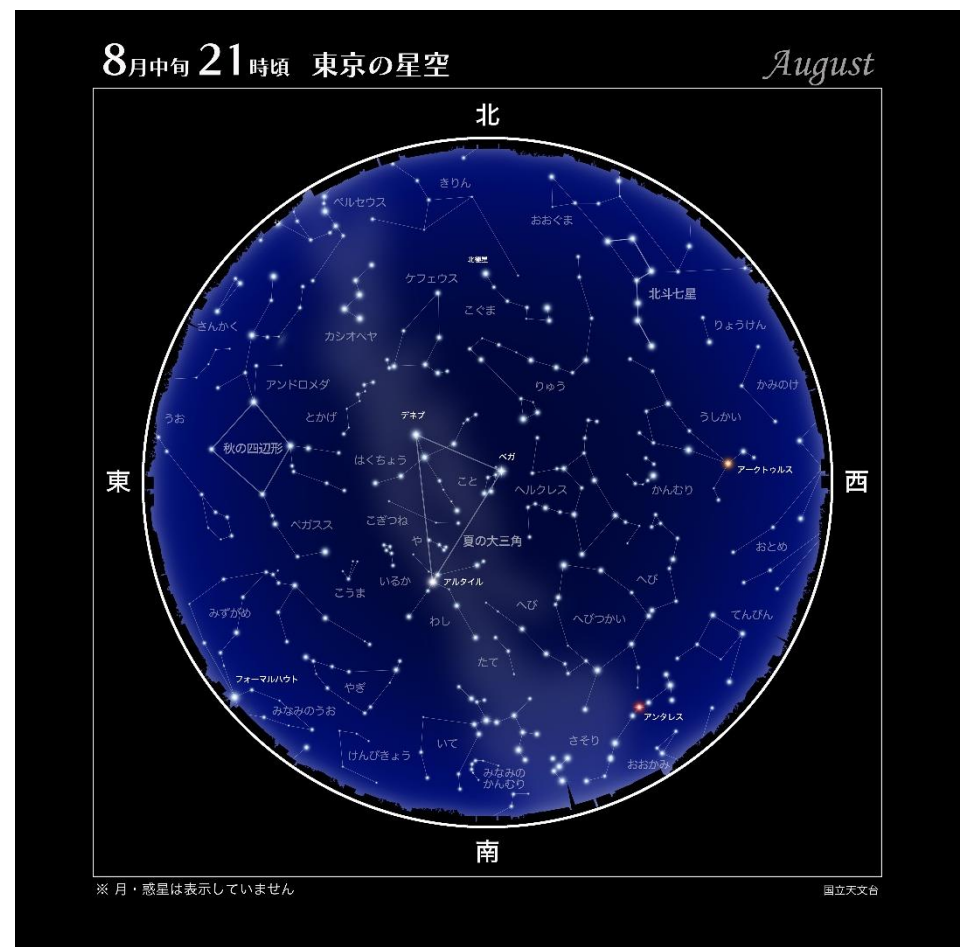


有田川町天文ニュース（8・9月号）

有田川町天文クラブ・有田川町教育委員会社会教育課

★ ペルセウス座流星群！！

ペルセウス座流星群は、しぶんぎ座流星群（1月4日ごろ）、ふたご座流星群（12月14日ごろ）とともに三大流星群の一つとされています。今年のペルセウス座流星群の活動が最も活発になる極大の時刻は、8月13日11時ごろと予想されています。このため、12日の深夜から13日の明け方と、13日夜から14日未明にかけてが見ごろとなります。しかも、8月13日は新月なので、今年は月明かりの影響を全く心配することはありません。1時間に30個程度の流星の出現が予想されています。夏休み中でもあります。少し、夜更かしや早起きをして、是非、ペルセウス座流星群を実際に自分の目で観察しましょう。



★ 中秋の名月を見よう！！

今年の中秋の名月は9月25日ですが、月が実際に満月になるのは2日後の9月27日です。どうして、2日もずれてしまうのでしょうか。太陰太陽暦（旧暦）では、新月の瞬間を含む日を8月1日とします。今年は9月11日の12時27分が新月の瞬間ですから、9月11日が旧暦の8月1日となります。そのため、9月25日が旧暦で8月15日、つまり中秋の名月となります。一方、満月になる瞬間は9月27日1時49分なので、中秋の名月と満月が2日もずれてしまいます。1日ずれることはよくあるのですが、2日もずれることはかなり珍しいことなのです。



★ 月と惑星の接近！

8月16日と9月14日の夕方の日の入り後、西の低空で、月と金星が接近して見えます。特に、金星は9月19日に最も明るくなるので、9月14日は明るく輝く金星と月の共演が楽しめます。

また、9月7日の夜明け前に月と火星、9月9日の夜明け前には月と木星が接近します。

★ 惑星

水星・・・見つけにくい星ですが、8月1日から10日ごろにかけて、日の出前の東の空で見つけることができます。

金星・・・日の入り後の西の低空で明るく輝いています。9月下旬になると高度が下がり、見えにくくなります。

火星・・・日の出前の東の空、8月はおうし座からふたご座、9月はかに座辺りで明るく輝いています。

木星・・・9月に入ると、日の出前の東の空で明るく輝く木星を観察できるようになります。

土星・・・真夜中、南東の空、うお座からくじら座辺りで明るく輝いています。